

資料2-2

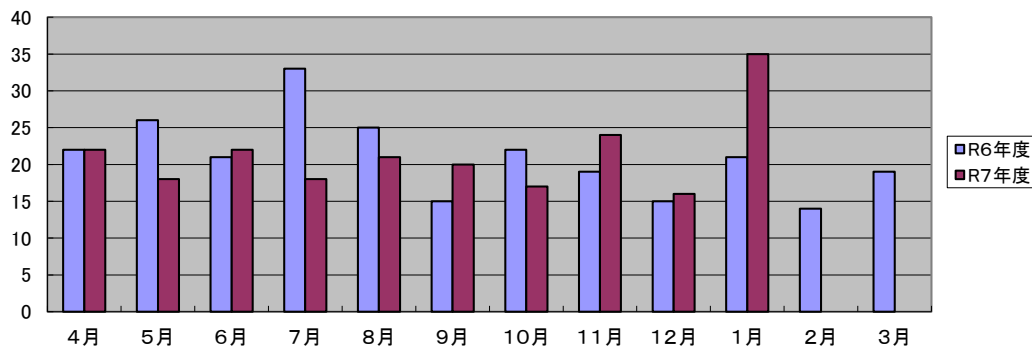
高次脳機能障害相談窓口への相談実績（令和7年4月から令和8年1月分まで）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談対応件数	38	28	39	35	28	30	25	33	22	47			325
内訳													
新規	22	18	22	18	21	20	17	24	16	35			213
継続	16	10	17	17	7	10	8	9	6	12			112

R6年度 1月まで	R6年度 比 %
369	88.1
219	97.3
150	74.7

新規相談受付件数

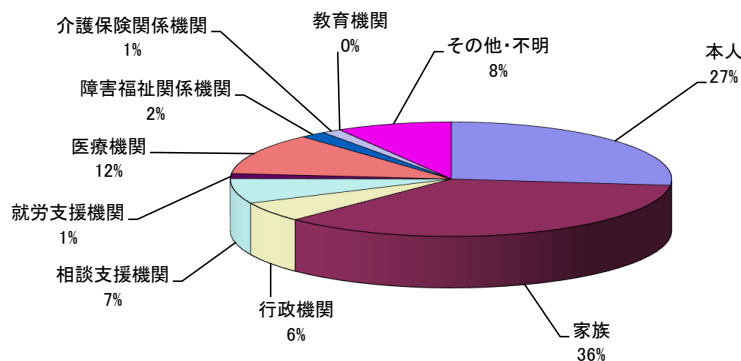
【総数 213 件】



〔新規相談受付件数について〕
令和7年4月から令和8年1月までの累計件数は、前年同月時点よりも減少（R5:213件、R6:219件、R7:213件）
新規相談は 9.7%減
継続相談は 25.3%減

※令和元年から令和5年度まで減少傾向、令和5年から令和6年度は横ばい、令和7年度は減少となった。

相談者（新規相談）



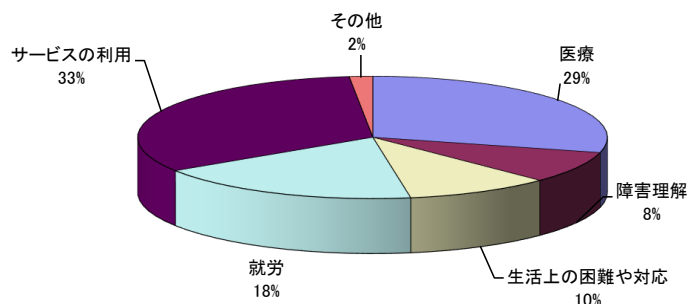
○ 相談者について

令和7年度4月から令和8年1月までの累計では、昨年度同時期と比較し、本人の割合が増加。家族を含め他機関からの相談の数値は概ね同一数値

〔R6からR7の数値変化〕
本人：25%→27%

相談内容（新規相談）

※1件につき複数の相談内容が計上されているものもある。



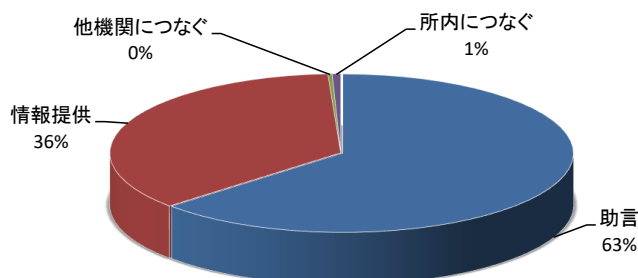
○ 相談内容について

令和7年4月から令和8年1月までの累計では、昨年度に比べて、医療についてが増加。障害理解、生活上の困難や対応が減少

〔R6からR7の数値変化〕
医療：20%→29%
障害理解：14%→8%
生活上の困難や対応：15%→10%

対応（新規相談）

※1件につき複数の相談内容が計上されているものもある。



○ 対応について
令和7年4月から令和8年1月までの累計では、昨年度同期と比べてほぼ同じ数値であった。

〔R6からR7の数値変化〕
助言と情報提供を合わせると99%となっている。